

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	新型コロナ禍における緊急被災者支援事業
資金分配団体:	一般財団法人日本未来創造公益資本財団
実行団体名:	熊本県南部豪雨ひまわり亭災害支援ネットワーク
実施時期:	2021年4月～2022年2月
事業対象地域:	熊本県
事業対象者:	熊本県人吉・球磨地方

Version 1.2

日付：2021年10月18日

## I. 事業概要

<b>事業概要</b>
熊本地震から今回の豪雨災害で大きな役割を担ったキッチンカーは当団体の代表が所属する人吉ロータリークラブが所有するものであり、キッチンカー自体も被災に遭い、老朽化も進み修理等を行いながらの活動であった。また災害時のボランティア活動のみという制約もあり、今後、当団体が目指す地域社会の抱える課題解決に活用できる柔軟性がなく、持続可能な地域づくりを実践するためには、新たな多様性とアフターコロナ禍において、食をコンテンツとした地域振興にも寄与するためには、新しいキッチンカーの必要性がある。平常時の仮設住宅での炊き出し等で被災地のコミュニティの活性化を図り、発災時は避難者への炊き出しを行うものである。

## II. 進捗報告の概要

<b>総括</b>
キッチンカー製作者との打合せに時間がかかり、日程の遅れはあるが、当初申請していた事業内容で計画通り進捗し9月末には完成納品される見込みとなった。コロナ感染拡大によるまん延防止等重点処置のため、予定していた食の炊き出しは、できなかったが、仮設住宅に向いて被災者との復興交流活動は行ってきた。解除になる10月からは、人吉のボランティア協議会や他の支援グループと共に、基本は月2回(第2・第4日曜日)復興交流会を開催決定。自助・公助・共助を基本とした地元でのボランティアのネットワークを拡大したい。尚、10月のみは10月3日第一日曜日に開催。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
九州圏内との相互支援のネットワークが確立される状態になっている。また、定期的な被災地での仮設住宅等への訪問を行い、被災地でのコミュニティの再構築に取り組み、アフターコロナ禍による新しい生活様式を構築するために、キッチンカーは被災地復興のシンボルとして多くの住民に愛され活用されている。	当初計画では、既製キッチンカー購入を考えていたが、これまでの経験から災害時での実用性を考え小回りのきく軽トラックでのオリジナルキッチンカーを製作依頼。10月初旬には、キッチンカーが完成し、保健所への営業許可も認可があり、コロナ感染まん延防止等の解除に伴い、同時にキッチンカーを活用した復興交流会の実施がスタートした。先日、開催された中間報告会により、九州県内の総合の情報交換ができ、今後、実践団体とのネットワークにより充実した活動ができることを再認識することができた。MAKE HAPPYさんや熊本マンガミュージアムプロジェクトさん達とも、連携しながら相互支援のネットワークを確立する。地元のボランティア協議会や災害支援団体との連携により全仮設への復興交流支援年内のスケジュールも決定し、キッチンカーの出勤により防災・減災・復興支援の輪が広がる。

活動	進捗状況	概要
①キッチンカー製作②キッチンカーを活用しての炊き出し等の支援メニューの構築 ③関係機関と連携し、仮設住宅や被災地域に定期的な炊き出し等を開催 ④九州圏内での災害発生時のキッチンカー活用支援の体制構築	ほぼ計画通り	①10月初旬 キッチンカー完成②11月の交流会より、被災者の皆さんと一緒に調理できる様に地元食材を使った行事食を作り交流。10月は、お赤飯とつぼん汁と秋鯖の塩焼き等③地元の社会福祉協議会、人吉市ボランティア連絡協議会、シルバー人材センターのボランティアグループや民間企業ボランティアと協議をし、10月からの定期的な仮設住宅での復興交流会開催。各町内からも依頼があり、先日は中神町大柿地区へ出勤。④キッチンカーが完成し、必要な備品も購入できたので、事務局からの要請で出勤可能な体制である。

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>災害復興支援活動として一定の目標達成ができたなら、継続的な食をコンテンツとした地域の見守りや熊本県認定の地域の縁がわ事業ともリンクし、高齢化における認知症予防のための料理教室や子供達の食の教育の実践、過疎地域における地域づくりへの支援等、地域が抱える課題解決に向けて多様なニーズに適応できる、"命の災害支援ネットワークキッチンカー"として地域に広がる活動を目指している。当初の事業目標の一つでもある、SDGsの目標達成にも努力していきたい。</p>	

#### V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥10,413,000	¥10,413,000	¥2,998,427	29%
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
合計		¥0	¥10,413,000	¥10,413,000	¥2,998,427	29%
補足説明		<p>キッチンカー製作に時間がかかり、9月末に完成予定。10月にキッチンカー製作費や備品購入の支払いがある。コロナ禍で前半は、活動ができなかったが、10月3日より活動再開のため、食材費や人件費の支払いが今後発生する。</p>				

#### VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>リスクとしては、新型コロナウイルス感染拡大により先の見通しが難しく、計画通り実施できるのか不透明であることのみ。</p>

#### VII. その他

自由記述
<p>特になし</p>

#### VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	10月3日の復興交流会で、地元新聞社に取材依頼中。
広報制作物等	有	復興交流会のために、広告作成あり。
報告書等	無	

#### IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	